

学年	教科等	単元名	日時
第4学年	社会科	節電ってする必要あるの？	令和元年6月13日(木)5校時
本時における「深い学び」	<p>「節電をする意味」について、持続可能な社会を生きるために、自分の考えを文章に表現することが、本時の狙いになります。そのために、「節電をこれ以上する必要があるか」と問い、「スケールチャート」を利用して立場を明確にして話し合わせるようにする。その際、出てきた根拠を類型化しながら板書し、様々な見方・考え方に触れさせ、「節電をする必要性」について見つめ直しを行う。その後、電気とのよりよい付き合い方を見つめ直し、自分の生活のあり方を考える過程の中に、深い学びは生じるはずです。</p>		

### 自分の考えを見つめ直し、再構成していくために（その1）

電気の使用量は減ってきているけれど、節電ってする必要あるの？



自分の考え

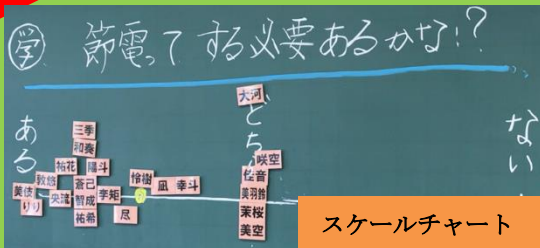


電気は、火力発電所を使っていたから、環境にはよくなかったな。

#### 立場の明確化



私はここらあたりだけど、友達はどうかな？



スケールチャート

ぼくは、節電する必要があると思うよ。なぜなら、電気をつくる基になる資源の無駄遣いになるからです。

#### 友だちと意見交流



へえ～ぼくとはちがうかながえだな!?

### 「自分の考えを見つめ直し、再構成していくために（その2）」

わたしは、節電をする必要はこれ以上ないと思うな。なぜなら、もう既にやっているし、ちょっと面倒だからです。



全体で意見交流

節電することはやっているかもしれないけれど、ぼくは、したほうがいいと思います。なぜなら、電気を使うことが、地球温暖化につながるからです。

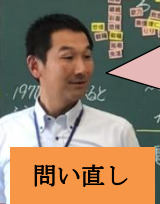
- ⑤ 全体で、意見の交流を行い、出た意見は、類型化しながら板書し、様々な視点で節電に対して見つめることができるようにした。
- ⑥ 話し合いをとおして、立場が変わった人は、場所を変えてよいこととし、その理由を基に考えを深める材料とした。
- ⑦ 「なぜ節電するのか」問い直し、学習内容を関連付けて自分の考えを表すことができるようにした。

#### 立場の変更



やっぱり、節電をする必要はもっとあるな!! だって...

節電をする必要は、やっぱりあると思います。地球温暖化もそうだけど、火力発電で使っている資源をもっと大切にする必要もあるからです。



問い直し

節電する必要性について考えてきたけれど、そもそも「なんで節電をするのかな？」

ぼくは、やっぱり資源のためだと思ふな。なぜならば発電には...

ぼくと同じように考えている人が多いな!!でも、どういった理由なのかな？



全体で意見交流2

節電をする必要はあると思います。●みんなが言っている意見がわかります。でも、ちょっと面倒な気がします。



#### 子どもの反応及び意識の高まり

スケールチャートを利用することで、立場を明確にすることができ、相手意識をよりもって意見交流を行うことができた。しかし、なぜその意見にしたのかという根拠について、「学習してきたこと」なのか「経験したこと」なのか、不明確な部分が見られた。意見の伝え方について、子どもと共通理解を図る必要がある。授業を通して「節電」ってつまり何をすることという行為に対する興味が高まり、自分ができることを考えるきっかけづくりの1時間となった。

いろいろな意見が出たな!？節電するのはやっぱり、地球環境を少しでも良くするためかな？

**授業実践計画**

○ 指導計画（11 時間）

(1) 「節電ってなぜするの」という学習問題を設定し、学習計画を立てる。—————	2 時間
(2) 電気が安定供給される仕組みについて調べる。—————	7 時間
・ 発電の仕方と発電するための資源・……………	2
・ 電気が届けられるまで……………	2
・ 宮崎県の電力事情……………	1
・ 電気とのつきあい方……………	2（本時 2 / 2）
(3) 電気とのつきあい方についてまとめる。—————	2 時間

○ 本時の目標

節電をする必要性について、これまで学習して考えてきたことを基に、自分なりに納得する答えを考えることができる。

○ 指導過程

学習活動及び学習内容	教師のかかわり
<p>1 社会的事象に出会う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 節電の呼びかけ</li> <li>○ 本時の学習問題</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">節電をする必要はあるだろうか</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 節電を呼びかける掲示物やポスターを提示することで、身の回りに節電の呼びかけを行うものが多いことに気付くことができるようにする。</li> <li>○ 減少傾向にある電力消費量と便利な日常生活を考えさせることで、これ以上節電をする必要性があるのかという問題意識をもたせるようにする。</li> <li>○ 思考ツール「スケールチャート」を利用することで、節電の必要性についての自分の立場やそう考える理由を明確にして話し合いに臨めるようにする。</li> </ul>
<p>2 本時学習について見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ スケールチャートを用いた話し合い</li> </ul>	
<p>3 節電の必要性について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 節電の必要性について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スケールチャート</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スケールチャートの場所の移動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 板書上のスケールチャートに名札を置かせることで、一人一人の立場を明確にさせて話し合いができるようにする。</li> <li>○ 判断した理由を、環境や資源保全、電気の特性等の項目に分けて板書していくことで、節電に対する考えをもつうえで必要な観点に気付かせるようにする。</li> <li>○ スケールチャートの位置を変えたい子どもの意見を尊重し、変えた理由を述べさせることで、電気とのつきあい方で大切なことについて一人一人が考えをもてるようにする。</li> </ul>
<p>4 節電をする意味について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 節電と私たちの暮らし</li> <li>○ 単元を貫く「問い」に対する考え</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">節電ってどうしてするの</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 節電に対する様々な考え方を紹介し、節電が与える私たちの生活への影響を基に、節電についてどう思うか意見交流をさせることで、電気とのかかわり方について自分なりの考えをもてるようにする。</li> </ul>
<p>5 本時学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時のまとめ</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 5px 0;"> <p>節電は、地球の環境を守るためにするのだと思います。だって、発電をとおして地球の環境が悪くなっているからです。だから、ぼくは節電でできることをやっていきたいです。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ これからの電気とのかかわり方について自分の考えが、社会にどのような影響を与えるか文字化させることで、持続可能社会に生きるうえで、自分なりの考えをもつことができるようにする。</li> </ul>

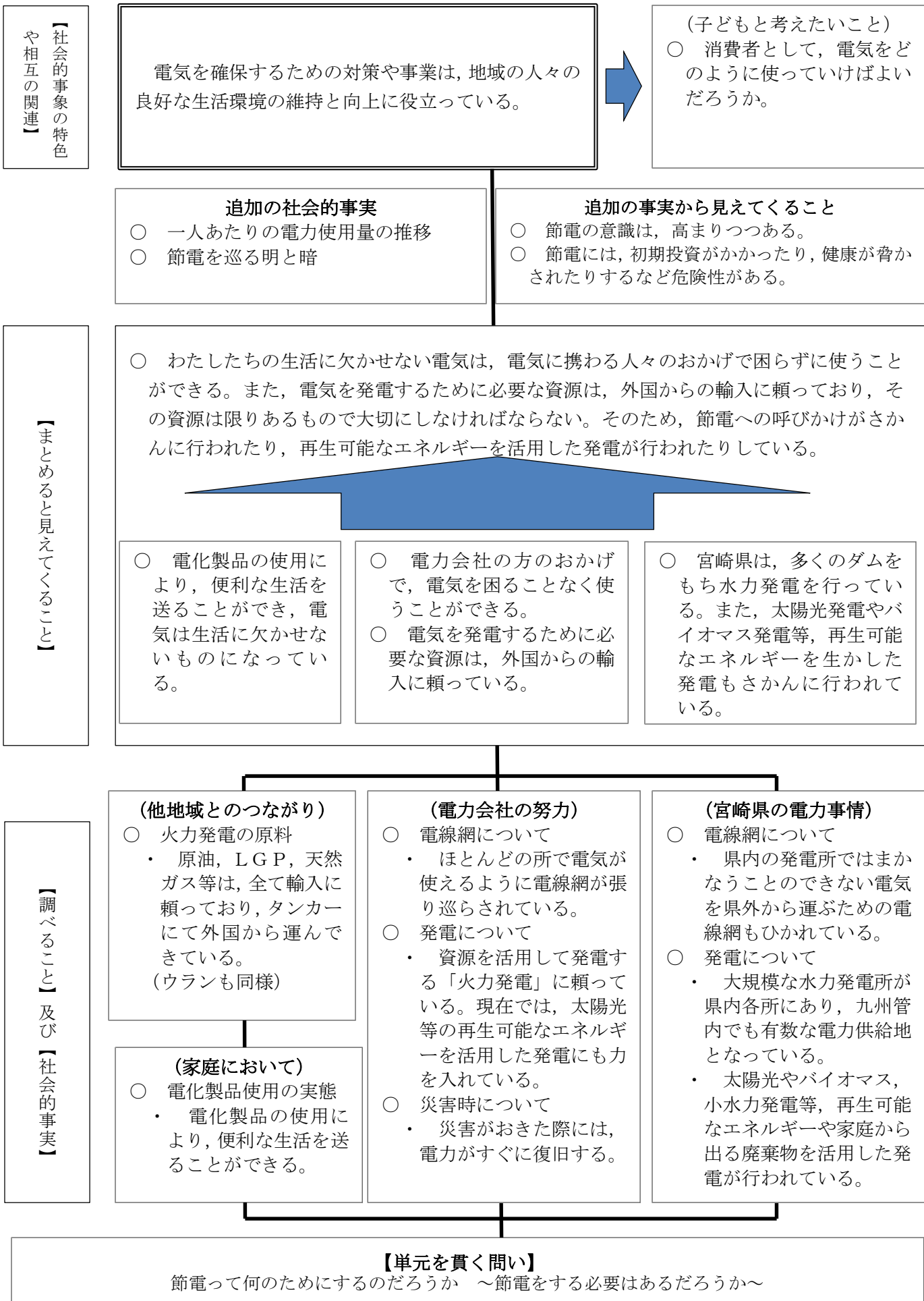
○ めざす子どもの姿

節電をすることは大切だと思うな。それは、発電するときにけむりが発生して、地球の環境を悪くしてしまうからです。でも、家でも結構節電していると思うな。節電のやり方についてもっと親と話していかないといけないと思うな。

【思考・判断・表現】



○ 教材分析



○ 単元指導計画 (11 時間)

段階	ねらい	○主な学習活動 ・内容	□指導上の留意点 ※評価
<p>生 み 出 す  (2)</p>	<p>1 電化製品の使用により、便利な生活が送れている事実と、節電という言葉に基づき、節電する目的とは何かを問うことで、単元を貫く問いをもつことができる。 (第1時/第2時)</p> <p>○ 追究していく課題</p> <p><b>【学習問題1】</b> 電気は、どのようにしてわたしたちのところに届けられるのだろう。 ・電気が届けられるまで ・電力会社の努力</p> <p><b>【学習問題2】</b> 電気はどのようにしてつくられているのだろう。 ・発電所について</p>	<p>今と昔の生活を比べるとどのように変わってきたかな？</p> <p>○ 今と昔の生活の違いについて話し合う。 ・どのような違いがあるか ・電気のない生活について</p> <p>節電って何のためにしているのかな？</p> <p>○ 節電とは何かについて話し合う。 ・節電という言葉を見る場面について ・節電の意味について</p> <p><b>【単元を貫く問い】</b> 節電って何のためにするのだろうか ～節電をする必要はあるだろうか～</p> <p>○ お金の節約以外に節電を行う目的について話し合う。 ・お金の節約について ・追究していく課題について</p>	<p>□ 昔と今の暮らしとの比較や節電についてその意味を考えさせることで、電気について関心をもたせ、追究意欲がもてるようにする。</p> <p>※【態度】…ノート、発言</p>
<p>挑 む  (7)</p>	<p>※ 挑む段階については、子どもの問題意識をベースに授業を組むようにする。</p> <p>電気はどのように私たちのところに届くかな について調べることとおして安定的に供給できる工夫について考える。 (第3時/第4時)</p> <p>発電所について調べることとおして、発電方法と地域とのつながりについて考える。 (第5時/第6時)</p> <p>宮崎県の新たな発電の仕方を調べることとおして、発電と環境との関連性について考える。 (第7時)</p> <p>電気の特性について調べることとおして、持続可能な社会にどう生きるかについて考える。 (第8時/第9時(本時))</p>	<p>電気はどのように私たちのところに届くかな</p> <p>○ 電気が届くまでについて調べる。 ・電気の旅について ・電力会社の努力について</p> <p>電気はどのように、つくられているのかな</p> <p>○ 電気のつくられ方について調べる。 ・発電所の違いについて ・発電する基について ・様々なところとのつながりについて</p> <p>宮崎県では、どのような発電を行っているのかな</p> <p>○ 宮崎ならではの発電について調べる。 ・地域の特性を活かした発電について ・発電と環境問題について</p> <p>つくりすぎた電気はどうなるのかな</p> <p>○ 電気の需要と供給のバランスについて調べる。 ・電気の特性について ・需要と供給のバランスについて</p> <p>節電ってする必要あるかな</p> <p>○ 電気とどのように向き合うことがよいのか話し合う。 ・節電の必要性について ・単元を貫く問いについて</p>	<p>□ 電気が届けられることや発電の方法について、資料を基に読み取ることができる。 (出前講座が開かれる場合)聞き取ったことをメモすることができる。 ※【知識・技能】…ノート</p> <p>□ 発電を、様々な方法で行うことで、安定的に供給できていることを理解することができる。 ※【知識・技能】…ノート 発言</p> <p>□ 地図帳を使って、輸送の場所を読み取り、他地域とのつながりを理解することができる。 ※【知識・技能】…ノート 発言</p> <p>□ 電気の需要と供給のバランスについて読み取ったことを基に、電気の特性や電力会社の人々の工夫について理解することができる。 ※【知識・技能】…ノート 発言</p> <p>□ 節電する必要性や節電を巡る社会的な話題について、話し合わせることで、電気とどのように向き合えばよいか考える事ができる。 ※【思考・判断・表現】…ノート、発言</p>

生 か す (2)	5 電気との付き合い方について新聞等にまとめる。 (第 10 時 / 第 11 時)	節電で私たちにできることは何だろう	<input type="checkbox"/> 電気とのかかわり方について考えたことを新聞にまとめることができる。 <b>※【3観点すべて】</b> …新聞
		<input type="radio"/> 有効な電力消費のあり方をまとめる。 ・できること / 実践していきたいこと	